

地域 ICT 推進協議会 (COPLI) 第 6 回幹事会

1 開会 会長あいさつ

2 委員会・ワークショップについて

●委員会からの報告

○交流・視察委員会

(活動報告)

・12 月 18 日 第 7 回委員会

(1) 忘年会についての報告・振り返り

(2) COPLI セミナーについて

①シンギュラリティ関連

井上智洋氏 (駒沢大学経済学部准教授、

『人工知能と経済の未来 2030 年雇用大崩壊』(文藝春秋) 著者)

年明け開催で日程調整

②Bitcoin 関連

KIZUNA 藤本真衣氏を検討

(3) 平成 29 年度 海外視察について

時期 : 2018 年 2 月頃

木曜出発の 2 泊 3 日か 3 泊 4 日で検討

訪問先候補 : ・神戸シアトルビジネスオフィス

・インターナップ シアトルデータセンター

・Pacific Software Publishing Inc. ・歴史産業博物館 (MOHAI)

・スターバックス本社

・Google カークランド

・ボーイング社エヴァレット工場

・Microsoft 本社

・SIJP (Seattle IT Japanese Professionals)

・ワシントン大学

・ポートランド など

・1 月 16 日 第 8 回委員会

(1) COPLI セミナーについて

①シンギュラリティ関連

井上智洋氏 (駒沢大学経済学部准教授、

『人工知能と経済の未来 2030 年雇用大崩壊』(文藝春秋) 著者)

日程調整中

②その他、今後のセミナーの可能性について

・Bitcoin 関連 : KIZUNA 藤本真衣氏

・人工生命関連 : オルタナティヴ・マシン 青木竜太氏

・ビッグデータ関連 : toor 高枝佳男氏

(2) 平成 29 年度 海外視察について

① 時期 : 2018 年 2 月頃 (3 泊 5 日で想定)

②訪問先候補 : ・神戸シアトルビジネスオフィス

・インターナップ シアトルデータセンター

- ・Pacific Software Publishing Inc. ・歴史産業博物館 (MOHAI)
- ・スターバックス本社
- ・Google カークランド
- ・ボーイング社エヴァレット工場
- ・Microsoft 本社
- ・SIJP (Seattle IT Japanese Professionals)
- ほか

③募集について

・2月5日 臨時委員会

(1) 平成29年度 海外視察について

- ・参加可能な委員会メンバーの確認
- ・日程の確定
- ・旅費見込みについて
- ・訪問先について

〈候補先〉・Internap DC

- ・PSP
- ・Amazon Go
- ・Amazon Books
- ・Amazon 本社
- ・ボーイング社
- ・Microsoft 本社
- ・Google
- ・ワシントン大学

(今後の予定)

・ 月 日 第9回委員会

・3月14日～18日 海外視察 (シアトル)

<http://copli.jp/event/interact2017seattle201802/>

日程：2018年3月14日(水)～3月18日(日)

費用：163,900円(参加人数により多少の増減はあり)

※航空券・ホテル代込み

※現地での移動費用等はCOPLIからの補助を利用予定です。

(シェアライド”Uber”の体験も検討)

締切：2018年2月23日(金)

※米国入国にはESTA(電子ビザ)取得が必要。各自で手配。

募集：2/8(木) 会員メールにて募集開始済

スケジュール案：※変更の可能性あり

・3月14日(水)

12:00 関西国際空港集合

14:00 関西国際空港発(KE728便)

15:55 仁川国際空港着

18:25 仁川国際空港発

12:05 シアトル・タコマ国際空港着

午後 兵庫県ワシントン州事務所・神戸シアトルビジネスオフィス訪問

市内散策

・3月15日(木)

シアトル市内企業視察(現在調整中)

候補先：Amazon、Whole Foods、Microsoft、ボーイング等

※1月22日に一般向けオープンしたばかりのレジ無し店舗「Amazon Go」や

実験中の閉鎖生態系「Amazon Biosphere」、  
昨年8月にAmazonが買収完了した「Whole Foods Market」にも訪問予定。

- ・3月16日（金）  
シアトル市内企業視察（現在調整中）  
候補先：INAP データセンター、PSP、地元ベンチャー企業等  
※COPLI 会員企業でもある INAP Japan 様のシアトルデータセンター訪問予定。  
神戸出身の内倉憲一さんが創業された WEB 系企業  
Pacific Software Publishing (PSP)
- ・3月17日（土）  
10：00 ホテル出発  
市内散策  
13：55 シアトル発（KE020 便）
- ・3月18日（日）  
17：45 仁川国際空港着  
19：05 仁川国際空港発  
20：50 関西国際空港着、解散

★申込は【[funahashi@kdl.co.jp](mailto:funahashi@kdl.co.jp)】まで（2/23 締切）

■最少催行人数（COPLI 予算の使用）の設定について

議題）近年、海外視察への参加人数が減少傾向にある。

過去、旅行代理店での団体申込の関係上「最少催行人数 10 名」と設定していたが、ネット予約等で安価に予約できる為、その制約は無くなった。

しかし、COPLI の予算使途として少人数で行う視察が適切かどうかの審議を幹事会に諮りたい。

- ・多忙な中スケジュールを組んで参加申込している＝意欲がある人  
少人数でも内容の濃い視察を行い、還元することは可能
- ・年度末の繁忙期に長期間会社を空けることが難しく、参加が難しいのではないか
- ・最少催行人数に囚われる必要はないが、応募が減少していることに関しては原因の追究や対策を練る必要がある

結論）本年度は実施・予算の使用を承認する

次年度からは企画制度を変更予定の為、実施する場合は内容を再考、提案し都度、幹事会にて審議する。

## ○ICT企業支援委員会

（活動報告）

- ・2月1日 第9回委員会

(1) 兵庫・神戸IT就職フェア2019の検討

- ・会場の説明（間取り図）

1フロアになる為、場所による不公平感を払拭 1ブースあたりも広くなる

- ・当日のスケジュールについて

最終5コマ目の内容について（質問時間 or 説明会）

- ・昨年の実績および現段階での応募状況について

昨年実績 企業 19 社（うち非会員 6 社、収入 180,000 円）

学生 68 名（男性 47 名、女性 21 名）

応募状況 企業 15 社（うち非会員 4 社、収入 120,000 円）

継続参加している非会員企業への会員勧誘強化を検討

- ・学生の参加促進について

チラシの作成・配布先・配布方法の検討

就職率の上昇傾向により、参加者減少が予想される

学生の参加促進につながるルート・方法等あれば紹介してほしい

- (2) ICT 産学連携マッチングについて
- (3) セミナー・講演会のアイデア検討
- (4) 他団体との交流報告

関西電子情報産業協同組合、一般財団法人関西情報センター

引き続き、大阪等の団体と連携を図る（総会への招待、セミナーの開催等）

- (5) その他

(今後の予定)

- ・4月25日 「兵庫・神戸IT人材就職フェア2019」（合同説明会）

<http://copli.jp/event/ict2018shushoku%EF%BD%B0companyentry/>

出展企業 15社

場所：K I I T O ギャラリーA

## ○地域貢献委員会

(活動報告)

- ・2月8日 第3回委員会

- (1) 地域貢献セミナーについて

日 程：2018年3月12日（月）18:30～21:00

場 所：神戸市勤労会館 405 講習室

内 容：〈セミナー〉18:30～19:30

①神戸で行いたい活動について

登壇者：株式会社インフラジスティックス・ジャパン

代表取締役 東 賢 氏

②実証事業のお話し

登壇者：神戸市企画調整局 創造都市推進部

ICT創造担当部長 松崎 太亮 氏

〈懇親会〉19:30～21:00

場所：調整中

参加費：〈セミナー〉無料

〈懇親会〉調整中

定 員：30名（先着順）

募 集：検討中

- (2) 次年度事業計画（案）について

地域で実施されている様々な社会貢献活動に協議会として協力するとともに、ICTの利活用による会員の地域貢献活動を推進する。

(平成30年度の計画)

・会員企業・団体が実施している地域貢献活動の紹介

・青少年、高齢者等への、情報モラルやICT分野のセミナーに関連する啓発活動

・優れた地域貢献活動を行っている企業の発掘や顕彰

・IT人材発掘のため、若年層へ向けたプログラミングに興味を持てる啓発活動

(平成30年度行事年間計画)

8月 子どもスマホ体験教室

11月 高齢者向けタブレット教室

3月 地域貢献セミナー

未定 子どもプログラミング教室

- (3) その他

総会資料の作成について

(今後の予定)

- ・ 3月12日(月) 地域貢献セミナー

場所：神戸市勤労会館 405 講習室

<セミナー>18:30~19:30

①神戸で行いたい活動について

登壇者：株式会社インフラジスティックス・ジャパン

代表取締役 東 賢 氏

②実証事業のお話し

登壇者：神戸市企画調整局 創造都市推進部

ICT 創造担当部長 松崎 太亮 氏

<懇親会>19:30~21:00

場所：調整中

- ・ 次回委員会は総会開催後を予定

## OKIT 神戸

(活動報告)

- ・ (1) インターネット職業講話について

次年度へ繰越

- (2) Tシャツデザインコンテストについて

デザイン募集開始済

応募数：約 40 点

景品 計 5 万円分を神戸の企業に働きかける

インターネット職業講話が延期になった為、29 年度の残予算の充当も検討

(今後の予定)

- ・ 2月下旬 第 5 回委員会

- ・ 2月下旬 Tシャツデザインコンテスト

テーマ：078 (ゼロ・ナナ・ハチ)

最優秀賞 1 名 (30,000 円相当の賞品)、優秀賞 2 名 (10,000 円相当の賞品)

※協賛のご協力依頼 (賞品の提供)

ご協力いただける方は、2 月末までに

専門学校神戸カレッジ・オブ・ファッション (辻村) までお願いします。

## OCOPLI U-35

(活動報告) ※「向こう 10 年を見据えた事業の再定義」について 企画承認

- ・ 1月16日 第 9 回委員会

- (1) 次回イベント (2~3 月実施) について

COPLI の課題を解決するアイデアソンを開催してはどうか?

(若者が COPLI に参加したくなるアイデア)

(若者のアイデアで COPLI を変えよう! アイデアソン)

- ・ 商品もしくは賞金を (U-35 予算にこだわらなくても良い) 出す。

- ・ 会場も一工夫して参加動機に繋がれば!

(THE 神戸的な場所 (市役所や県庁など) も◎)

- ・ U-35 のテーマである「交流」も前面に押し出したい。

- ・ 初心者に向けたアイデアソンの説明も取り入れたい。

- ・ 優秀アイデアに対する賞は賞状ではなく飾れるトロフィーや盾等がベター。

- ・ 「若手の成長」も U-35 のテーマなのでチーム全員がプレゼンできるようにしたい。(アイデアを 4 つプレゼンしてもらおうとか)

(2) COPLI 次の 10 年を見据えた企画について

『どうすればその取り組み（企画）が若者に受け入れられるか？』

★取り組みを変えるのではなく、ICT を活用して若者が COPLI に参加しやすい環境を構築してはどうか？

【オンラインでの交流を推進】

若者は匿名での参加。幹事や委員会メンバーなどは所属も名前も明かして参加。オフラインが苦手な若者でもリスクを負うことなくコミュニティ（COPLI）に参加できる環境を構築。

委員会やワークショップをオンライン中心に開催し、自由に若者が出入りできる環境に。ただし、セミナーやイベントはこれまで通りオフラインで開催（オンラインセミナーなどがあっても良い）。オンラインを通じて COPLI を知ってもらうことで COPLI と若者の距離感を縮め、オフラインイベントへの参加ハードルを下げる。

【交流のハードルを低く】

委員会やワークショップだけでなく、雑談ができたり、趣味を共有できたり、悩みを相談できたりと多様な交流の場を用意。「入社 1 年目の部屋」や「AI について語る部屋」など。

【プラットフォーム Slack などビジネスチャットツールを利用】

『ICT を活用して組織を超えた新しい組織の形を作る』を次の 10 年を見据えた取り組みにしてはどうか？

(3) その他

- ・次回イベントとして行うアイデアソンのテーマを以下とする。  
「ICT（オンライン）を活用した新しい組織のアイデアを考える」
- ・アイデアソン開催以前から Slack で参加者同士のコミュニティを形成。オフラインイベントへの参加ハードルを 3 下げる試みを行う。
- ・「次の 10 年を見据えた企画」検討へのご協力を仰ぐ形として、幹事企業の若手社員にも参加いただく

・2月6日 第10回委員会

(1) 次回のイベントについて

- ・オフラインイベントである「アイデアソンの開催」は一旦保留  
何かテーマを設けてオンラインコミュニティでの意見交換を実施する。
- ・期間は 3 月末まで。3 月末時点での結果から、若者が参加しやすいテーマ、コミュニティかを考察する。
- ・プラットフォームは「Slack」  
様々なアプリやツールはあるが、若者に気負わず参加して欲しいとの思いから今回は Slack（ゆるい、たるんだ の意）を選択。
- ・参加者は全員ハンドルネームを使用することで個人を特定しない。

【テーマ案】

- ・エンジニアの子どもに対する IT 教育について
- ・男女の出会いについて
- ・普段どこで買い物していますか？
- ・どんな本を読んでいますか？
- ・副業（複業）についてどう思いますか？
- ・IT 企業なのに IT 化されていなくてストレスを感じるどころ
- ・IT 企業あるある
- ・仕事の役に立った本を教えてください
- ・上司の上手な扱い方

### 【今後の進め方】

- ① イベント担当が Slack 上に上記テーマ案でコミュニティを作成、U-35 メンバーを招待して登録されている状態にしておく。
- ② 幹事会にて若者の参加を呼びかけ、本試みをスタート。
- ③ 同時に COPLI メルマガでも参加を呼びかける。

(今後の予定)

- ・ 3月7日 第11回委員会
- ・ 2月下旬～3月末までの期間  
若手の集まるコミュニティ運用

### ●H29年度のワークショップ

#### ①ドローンの可能性についての研究

(活動報告)

- ・ 1月23日 第4回ワークショップ  
場 所：箕谷グリーンスポーツホテル グラウンド  
参加者：21名（メンバー 5名、ゲスト16名（内、会員外かつ一般募集 9名））  
内 容：ドローンの練習会および無料体験会  
※Doorkeeper にて会員外からの広く募集・参加
  - ・ ドローンの概要説明
  - ・ ドローン経験者は各自操縦練習
  - ・ 未経験者は指導の下、ドローンの魅力を体験してもらう
  - ・ 一般募集については短期間で定員に達するなど好評
  - ・ 業務用ではなくスポーツのような感覚で楽しむ需要もあるのではないか

(今後の予定)

- ・ 2月28日 第5回ワークショップ（年度内最終）  
時 間：19:00～  
場 所：専門学校神戸カレッジ・オブ・ファッション 地下室  
内 容：ドローンの練習会、懇親会  
会 費：（懇親会）2,000円
- ・ 次年度も企画予定

#### ②ロボットアプリの将来性について

(活動報告)

- ・ 1月17日 第4回ワークショップ  
プログラムを作成し「Pepper」へダウンロードを行う

(今後の予定)

※ワークショップ活動は原則として平成30年2月末までに完了させてください。  
活動報告書は、3月末までに作成し、事務局へ提出してください。  
（『平成29年度 COPLI ワークショップ実施にあたっての注意事項』より抜粋）

### 3 会計報告および事務局からの報告事項

#### ●会計報告（平成30年1月末時点＝10か月間）

##### ◆事務局からの報告事項

##### (1) 事務局会議の実施

2月13日 11:30～ 出席者4人

次回幹事会の議題について確認

次回事務局会議 4月10日（火）11:00～

##### (2) 新規入会申請 1/9 メールにて受付 **承認**

ACALL 株式会社

会費区分：5万円

所在地：兵庫県芦屋市

紹介者：KCF 辻村様

##### ※ご提案／審議依頼 **承認**

主事業が終了する為、2018年度からの会費納入（入会手続きは2017年2月付）

##### (3) 新規入会（11/15 メール承認済）

株式会社東京ナレッジプラン

会費区分：一般／4万円

所在地：神戸市中央区

紹介者：神戸市産業振興財団 西寄様

##### (4) 共催申請（1/17 メールにて承認済）

近畿情報通信講座「地域 IoT 実装・ICT 利活用に関する事例発表会 2018」（仮称）

日時：2018年3月12日（月）13:30～17:00

場所：マイドームおおさか 8階 第3会議室

内容：・講演1「地域 IoT の実装による地域課題の解決に向けた取組」（調整中）

・講演2「近畿地域における地域 IoT 実装に向けた地方公共団体の取組」（調整中）

・地域 IoT 実装・ICT 利活用の事例紹介

地方公共団体・民間企業等の導入事例（10者程度、5分/者）

・ポスターセッション（第1・2会議室）

発表者と出席者等との情報交流

参加見込：70名

主催：近畿情報通信協議会、近畿総合通信局

##### (5) COPLI 会員の BCN 掲載紙面について

・ワイドソフトデザイン（2018/1/1 vol.1708）

##### (6) 関西情報センター（KIIS）新春合同賀詞交歓会への参加報告

日時：2018年1月18日（木）16:00～18:30

場所：シティプラザ大阪 2階「燦」及び「旬」

COPLI より山本副会長、秋國が出席（松崎部長：神戸市としてご参加）

##### (7) 後援事業 日経 BP 社主催「CloudDays 関西 2018」ほか IT イベントについて

IT イベント事務局より招待券を頂戴しています

### 4 その他 討議・報告事項

#### ●次の10年を見据えた企画について

・次年度の事業計画について

(1) プロジェクトの立案方法と運営方法について相談（委員会活動とワークショップ活動に該当）

・テーマは既存の委員会を含む。



### 【企画ごとの立案】 承認

- ・委員やワークショップへ所属し、所属ごとに規定の企画を実施するのではなく、会員が自由に企画立案（もしくは外部より持ち込んだ企画の実施）をし、賛同メンバーで運用・実施する。
- ・参加は委員会やワークショップの所属に関係なく、参加したい企画へ参加する。
- ・ワークショップも同様に「企画」として立案・運用を行う。
- ・企画ごとに目的を明確化し、検証・結果報告までを確実に行う。
- ・企画の承認は幹事会が行う。
- ・既に稼働している次年度の企画については早急に申請書を作成・提出し、審議する。
- ・各委員長はそれぞれの委員会の指標に基づき、各活動の指揮または支援を行う。

### 【Slack の運用】 承認

- ・若者が参加しやすい環境（オンライン・匿名可のコミュニティ）を作り、COPLI と若者との距離感を縮める。
- ・U-35 で多様なコミュニティを作成し、試運用を開始。メルマガ等で告知し、反応を見て考察する。
- ・まずは幹事所属団体の若手社員にSlackへ登録（匿名・脱退は自由）してもらい、感想等をヒアリングする
- ・既存の企画に「参加してもらおう」のではなく、若者目線で「参加したくなる」企画を目指す
- ・オンラインでのコミュニティ参加（非会員も可能）→企画立案 →（入会）  
→企画承認 →実施（オフラインへ）→報告（検証）
- ・オンラインセミナー等についても検討

### (2) 29年度決算見込みと30年度予算案について相談 承認

予算の振り分けについて、本年度まで、予算は、委員会、ワークショップごとにつけていたが、一旦、プロジェクト事業費としてまとめて管理し、随時、予算申請をすることで実行できる流れにしたい。

- ・予算残高は常に幹事会で共有し、申請額及び企画内容を審議する

### (3) 事業計画（案）について

(1) (2) が確定次第作成

3/20（火）の臨時幹事会までに事務局にて草案を作成し、審議を行う

### (4) 幹事会について

- ・幹事会で吟味するのは、主に申請として上がってきたプロジェクトの審議。  
もう少しスピードよく話が回るようにしたい。  
(例：メーリングリスト→Facebook グループ等)
- ・企画立案から承認までの期間を短縮する為に SNS 等での審議場所・ルールを定める。
- ・次回の開催日について  
3/17（火）18:30～ 神戸市勤労会館 403 会議室にて 臨時幹事会を開催する

### ●30年度総会 日時

日時 5月11日（金）14:00～（受付13:30～）

場所 生田神社社会館

講師

司会について（昨年：オフィスマーメイド）

●山田昭基金について

- ・総会セミナーにて第3回目事業「山田昭記念講演会」として使用  
セミナーの内容については交流・視察委員会で3月末までに決定する
- ・看板等、前回同様のものを設置予定

●総会冊子原稿の作成依頼 →3/20(火)しめきり

- ・委員会活動報告／各委員長
- ・平成30年度事業計画(案)／各委員長および幹事
- ・平成30年度行事年間計画(案)／各委員長

●総会発表資料(パワーポイント等)の作成依頼 →4/16(月)しめきり

総会発表資料(各委員長、ワークショップ代表)

5 今後のスケジュール

2月下旬 Tシャツデザインコンテスト(KIT神戸)

2月下旬～3月末までの期間中

若手の集まるコミュニティ運用

3月12日(月) 地域貢献セミナー

3月14日(木)～18日(日)

2017年度海外視察(米国・シアトル市)

4月25日(水)「兵庫・神戸IT人材就職フェア2019」(合同説明会)(ICT企業支援)

次回以降の幹事会日程

2月20日(火)18:30～

3月20日(火)18:30～ 臨時会議を開催する

4月17日(火)18:30～ 3/20の幹事会内容により、開催の有無を決定する

■総会 5月11日(金)14:00～ ※祈祷がある為、例年より1時間早く開始いたします。

6月19日(火)18:30～

8月21日(火)18:30～

6 閉会 副会長あいさつ

\*\*\*\*\*

次回 幹事会(原則偶数月の第3火曜)

日時 3月20日(火)18:30～

場所 神戸勤労会館403会議室

／以上